

2026年 7月 5日 《 誕 生 祝 福 式 》

主 日 礼 拝 8時半 / 10時半 / 夜7時

司 会 白川 達男兄
奏 楽
祈 祷 石井 秀人兄
賛 美 聖歌231番「うれしきこの日よ」
～注がれた愛～

十 戒
聖書朗読 テサロニケの信徒への手紙二 2章1～8節
〔共同訳p372/口語訳p324〕

特別讃美 「空」（大和青年会・学生会有志）
メッセージ 「真理に立ち続けなさい」
石井 潤 牧師

献 金 聖歌236番「のぞみはただ主の」
～主は今生きておられる～（献金：小林[弘]姉・渡辺姉）

祝 祷
お知らせ 〔司会者〕
賛 美 ～「見つめ続けます」～

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

☆本日午後2時半～上田文化会館にて世の光ゴスペルコンサートが行われます。

ゲストは長沢崇史師〔日本の若者たちを導く代表的な賛美リーダーの一人〕

★今週の祈会：明朝6時/木曜朝10時半(12時/お掃除)と夜7時半/土曜夜8時

☆来週の日曜礼拝では聖餐式。(司:白川兄/祈:寺澤[政]姉/献金:和田姉・小林[弘]姉)

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [7/5ー/12]☆								
Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	使徒 12/ 歴代下 34-35	13:1-26 /36,エズラ 1-2	:27-52 /3-4	14/ 5-6	15:1-21 /7-8	:22-41 /9-10	16:1-18 /ネヘミヤ 1-3	:19-40 /4-6
チェック	〇/〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇	〇/〇 〇	〇/〇〇	〇/〇〇	〇/〇〇〇	〇/〇〇 〇

「真理に立ち続けなさい」

～大きな惑わしの力が襲ってくる～

「霊によってであれ、言葉によってであれ、あるいは、私たちから送られたという手紙によってであれ、主の日がすでに来たかのように言う者がいても、すぐに理性を失って動揺したり、慌てふためいたりしないでほしい。誰がどのような手段を用いても、だまされてはなりません。まず、離反が起こり、不法の者、つまり、滅びの子が現れなければならないからです。」 テサロニケの信徒への手紙二 2章2・3節

パウロの時代にすでに、多くの異端者たちが教会から起こって、多くの純粋な信仰をもったクリスチャンたちを大きく惑わしていました。グループが大きくなればなるほど、問題も大きくなるということはどの世界でも同様であると言えますが、教会と言う真理を語る世界であるがゆえに、その偽物たちの持つ影響力というものも大きくなっているということは事実であったわけです。

その最も大きな出来事としていえるのは、世の終りという主がもうすぐ来られようとするギリギリのタイミングで、世界全体を滅ぼすと言われている反キリストが登場するということです。「不法の者」とか「滅びの子」という表現で書かれていますが、ヨハネ福音書ではそれをイスカリオテのユダのことを表現するために使われていましたが、その最終的で最悪の人物が反キリストということです。恐らくもうこの時代にこの世に生れていると考えられています。その日が近いということです。人々は真理が見えない状況ですが、御言葉を知っている私たちキリスト者は、そのことを明確に意識して日々を過ごしている存在です。ですから、しっかりと目を覚まし、御言葉に耳を傾け、教会にしっかりとつながっていなければ、惑わしの力に引きずり込まれてしまう危険性が十分にあるのです。